

コンビニ最前線 子どもを性加害から守る
コロナはエンデミックへ | ATEEZの「限界以上」

松下洸平×藤木直人

昭和63年6月10日第1種郵便物認可
毎月曜日発行 (6月26日発売) 通巻1974号

ANPRA

'23.7.3 No.29

アエラ 定価 470円
アーティスト
ATEEZ

[巻頭特集]

コンビニ食で健康になる

「要介護でも推し活」に応えるサービス

心の栄養が補給できた

病気やケガで要介護状態になり、ライブに一人で行くのが難しくなつたら……？
まだ課題はあるが、「推し活」を諦めなくていい環境が少しずつ整つてきた。

好きな人やものを応援して、
楽しみや生きがいを感じる「推
し活」。ただ、要介護状態にな
つても推し活への同行は介護保
険の適用外だ。そんな中、思
いに応える民間のサービスもある。

千葉県に住む山内ゆかりさん
(50代)は3年前、自宅で「い
つもと体調が違う」と気づいた。
呂律が回らなくなり、右の目玉
が鼻のほうに寄つていく感覚に
襲われた。脳出血だった。それ
が原因で全身まひに。また歩け
る保証はない。思い描いていた
未来を歩めないのかと絶望した。

リハビリ中毎日聴いた
支えになつたのはデーモン閣
下率いるバンド「聖飢魔II」。
樂曲の素晴らしさに衝撃を受け、
倒れる前から「信者」だった。
リハビリ中は毎日、聖飢魔IIの
音楽を聴いた。「EL DORADO」
の歌詞、「早くゆけ 早くゆけ
夢にまで見た 黄金郷」を聴く
と未来に向かつて立ち上がるう
という気にさせられた。

「悪魔が私に力をくれる気がす
るんです。『次の大黒ミサ(ラ
イブ)には自分の力で行くよう
に』と見守られているような感
じがしました」

半年間の入院を経て、歩ける
までに回復した。昨年10月、県
内であつた大黒ミサツアーリ参
加することにしたが、まだバラ
ンス感覚に不安もあり、左手の
握力は半分しかない。電車の乗
り換えも不安だ。とはいえて自宅
からタクシーを使うのはお金が
かかりすぎる。友達も忙しそう
で付き添いを頼みづらい。

ネット検索し、首都圏で介護
保険適用外のサービスを見つけた。
スポーツ依頼なら、1時間3千
円+交通費で利用できる。

介護保険では「適用外」

介護保険は利用の制限が厳し
い。介護保険に詳しい東洋大学
の高野龍昭教授は言う。
「社会保険制度ですので、保険
給付の対象範囲は厳密に定めら
れています。美容室、散歩への
同行も含めて、個人の楽しみに
関する支援は原則として適用に
ならないのです」

一方、障害者などが対象の「障
害福祉サービス」は社会福祉制
度であるため、映画を見に行く
といった余暇活動に、移動支援
が公的な制度として利用できる。
「ただ、サービスの対象者とな
るか否かの事前審査に1カ月程
度かかります」(高野教授)

JR千葉駅で待ち合わせた。
若松さんは移動中、いつでも
サポートできるように、山内さ
んが杖を持っていない側の少し
後ろに立つてくれた。

事前にヘルパーの若松真さん
(42)とメールで打ち合わせし、
サポートできるように、山内さ
んが杖を持っていない側の少し
後ろに立つてくれた。

一度あるため、映画を見に行く
といった余暇活動に、移動支援
が公的な制度として利用できる。

そこで、民間のサービスが出
てきている。介護サービスに詳
しい日本総研リサーチ・コンサ
ルティング部門の紀伊信之部長
に推し活に使えそうなサービス
を教えてもらった。

首都圏で展開する「ドコケア」

の外出サポートサービスは1時
間あたり、看護学生らケアスタ
ッフなら1980円、介護職は
2980円、医療職は最大49
80円で利用できる。

「トラベルヘルパー」という用
語がある。これは、介護士が旅
行に同行するサービスも。東京
や青森などに拠点がある「あ・
える俱楽部」は要介護1、2の
人なら1泊2日で約7万円だ。

福祉の便利屋を利用するのも手
だ。「御用聞き」なら5分10
0円からと手軽だ。厚生労働省
などが作った「保険外サービス
活用ガイドブック」には各地の
サービスがまとめられている。

「利用している訪問介護事業所
に聞くのもいいでしょう。介護
保険サービスと違つて全額自己
負担になりますが、担当スタッ
フが対応してくれたら安心です」



聖飢魔IIのライバーツアーライブに参加が生きる原動力となっている



一人で「大黒ミサ」ツアーカー会場に行くのは不安があつたが、派遣されたヘルパーの若松真さん(右)がサポートしてくれた